



鐵輪 宮崎精鋼株式会社 名古屋市中川区丸米町一丁目1番地 ☎052-361-2191 令和5年12月号

品質・5S標語の募集と表彰
 ～モノづくり力の徹底追求とお客様から頼りにされる宮崎精鋼へ～

今年も、品質意識の向上や5S活動の啓蒙として、8月30日～9月14日の期間、品質・5S標語を募集しました。品質標語には511句、5S標語には497句の応募があり、11月の各工場の朝礼・昼礼にて、受賞者へ社長から表彰状が授与されました。



表彰の様子(本社)

また、第64回となる品質月間(11月1日～30日)を迎え、品質に対する社長の想いを執筆いただきました。以下にご紹介致します。

今年も、品質月間を迎えるにあたり、1,000件を超える品質標語・5S標語の応募がありました。現在進行中の中期経営計画に即した内容や、今年大活躍したメジャーリーグ大谷選手の「二刀流」を活用したもの、各職場での毎日の心がけを表現したものなど、より強い宮崎精鋼に向けて皆さんの向上心をしっかり感じられました。日々の生産活動・業務へも忘れることなく愚直に展開していただきたいと思えます。

宮崎精鋼の中期経営計画は、皆さんご承知のとおり、『CIF30：Challenge our Innovative Future 2030』で、2年目の折り返しに入りました。『100年に一度の変革期中、我々自身も2030年へ向けて自ら考え行動し、会社の革新と成長につなげたい』という思いを込めています。

今年度の品質状況は職場によって、良好な部門・そうでない部門が分かれている状態です。発生原因を見ていると、点検・作業の方法・仕組みが不十分であったり、標準があってもその通りに履行されていないケースもあるようです。それぞれの職場・立場で『課題に対して自分事として取り組み改善し、品質は工程で作り込む。皆が腹落ちした形で標準化する』意識で取り組むことで、『お客様に頼りにされる強い会社』に向け皆でステップアップしていきましょう。



品質標語優秀作品

(敬称略・順不同)

標語	職場	作者
ベテラン作業を標準化、カンコツ無くして技能伝承	磨棒鋼管事業部 技術部 整備グループ	川口 元希
守ろう標準 変えよう仕組み 皆で取り組む 品質改善	磨棒鋼管品質保証課 検査班	松木 修一
磨き続けた品質で 変化の時代を 勝ち抜く信頼	ファインスラッグ事業部 生産技術課	水谷 巴耶

※応募数：511句 (優秀作3句 佳作26句)

5S標語優秀作品

(敬称略・順不同)

標語	職場	作者
あなたの気付きにありがとう 明るい職場を維持しよう	管理本部 経理部 経理課	石原 萌
「後回し」より「先回り」、意識を変えて 即実践	十四山製造部 製造課	茂岡 夕美
置き方・見せ方・保管の仕方、工夫の仕方は無限大	ファインスラッグ事業部 スラッグ班	大岩 紘一

※応募数：497句 (優秀作3句 佳作27句)

Pick up ニュース(10～12月) 最低賃金が改定され全国平均は1,004円に、初の1,000円超え(10月1日)